TTC 定例山行実施記録表

2010年6月15日　報告者:長谷川洋文

山行名	ボッチ山・鉢伏山　［1665m/1929m　長野県］
実施日	２０１０年６月１２日（土）　日帰り　ﾏｲｸﾛﾊﾞｽ利用
天候／参加人員	天候:晴れ　レベル:☆　参加人員: 16 名（男5名/女11人）
ﾊﾟｰﾃｨｽﾀｯﾌ	CL／計画:　SL:菊地　会計:　救護:　ﾄﾞﾗｲﾊﾞ:: 氏 名 削 除
参加メンバー	A 班　☆ B 班　☆　氏 名 削 除 C 班　☆
費用 **￥5,700－**	ﾏｲｸﾛﾊﾞｽﾚﾝﾀﾙ料¥40,000　燃料代＠110×(400+50)/5=¥9,900　ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ謝礼¥18,000 高速料金＠2,900(相模湖 IC→塩尻 IC)＋＠2,750(塩尻 IC→上野原 IC)＝¥5,650 鉢伏山荘駐車料金¥3,000　温泉入浴代＠700×16=¥11,200 **費用合計￥87,750**　TTC ｶﾝﾊﾟ金¥3,450　**集金＠5,700×16＝￥91,200－**

歩行・行動時間

	歩行時間	休憩時間	行動時間
ガイドブック	1:50		
計画			
実行	1:40	1:45	3:25

行動時間比(実行／計画)
歩行時間比(実行／計画)
歩行時間比(実行／ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ)　0.91

実行コースタイム記録

中央高速道　R20　高ボッチスカイライン　10
ヨーカドー前===相模湖 IC===談合坂 SA===塩尻 IC===道の駅小坂田公園===高ボッチ高原第２駐車場‥‥
6:15　7:20　7:30　7:45　9:15　9:20　9:40　10:10　10:15
10　10　〔昼食〕　25　5　5
‥‥高ボッチ山‥‥‥‥自然保護センター‥‥‥‥ひょうたん池‥‥‥‥‥高ボッチ山荘跡‥‥‥‥見晴小屋‥‥‥‥高ボッチ山荘跡
10:25　10:45　10:55　11:15　11:25　12:05　12:30　12:35　12:45　12:50
30　15　〔入浴〕
===鉢伏山荘駐車場‥‥‥‥鉢伏山‥‥‥‥鉢伏山荘駐車場===薬師平茜宿===長野ﾅﾝﾊﾞ塩尻営業所===塩尻 IC
13:05　13:10　13:40　13:55　14:10　14:15　14:50　15:35　15:55　16:25　16:30
中央高速道
===談合坂 SA===上野原 IC===ヨーカドー前
18:00　18:30　19:05　20:30

コースの概要、特記事項、反省事項等

梅雨に入るか入らないか心配であったが、当日は快晴で安心して山に向かう。塩尻ICを降りて直に、「道の駅小坂田公園」があったので、トイレ休憩がてら寄る。野菜などがあるかと思ったら、蕗と竹の子しかなく少々がっかりである。道の駅から諏訪方面に国道20号線を行くと「高ボッチ高原入口」の看板があり、「高ボッチスカイライン」に入るが、道は狭い。道なりにしばらく行くと草ぼうぼうの小さな競馬場がある。ここでは、8 月に草競馬が行われるそうである。２つの大きな電波塔を超えた所にトイレと小さなビジターセンターのある「高ボッチ第二駐車場」（無料）にマイクロバスを停め高ボッチ山に登る。途中レンゲツツジがあるが、少々早く、咲いている花の数は数個であった。高ボッチ山の頂上は、目の前に諏訪湖が見渡せ、とても景色のよいところであるが、残念ながら、少々霞んでいて、アルプスははっきり見ることはできなかった。高ボッチ山を下り鉢伏山へバスで向かおうとしたが、これでは短すぎると云う意見が出た為、ビジターセンターに寄った後、ひょうたん池を経由し高ボッチ山荘へのハイキング道を行くことにする。ひょうたん池は小さな池ではあるが、周りにベンチなどが整備されていた為、そこで昼食をとることにする。その後、羊歯が生い茂るハイキング道を通り、高ボッチ山荘に向かうが、そこに高ボッチ山荘はなく、ま新しい整地された土地になっていた。つい最近取り壊されたようだ。跡地から 5 分ほどの見晴小屋に向かう。残念ながら、アルプスの展望は見られなかったが、周辺に咲く、コナシやミズの花などの白い花が咲き乱れているのが綺麗であった。跡地から鉢伏山荘まではマイクロバスで行き、駐車場に停めるがここはマイクロバスの料金 3000 円と少々お高い。鉢伏山はほとんどが牧草地で、なだらかな道が続く。頂上より少し先に、今にも壊れそうな展望台があり、そこで眺望を楽しんだ後、山を下る。少し歩く距離が短く物足りない方も居られたが、もうひとつの目的である崖の湯温泉に向かう。が、途中、Ｋさんより焦げ臭いとの声が上がる。一旦バスを停め周りを見るが異常が見られない為、そのまま温泉に向かう。温泉に着きバスから降りてみると、前輪から煙が出ていた。差し当たり運転手のＩさんにレンタカー屋との対応を頼み、我々は、薬師平茜宿の温泉に浸かる。この宿は由緒ある温泉宿らしくりっぱで、露天風呂からの眺めはなかなかのものであった。レンタカー屋からすぐに塩尻市内の修理工場に行ってほしいとのことなので（代えの車はこない）休憩はほとんどせずに、塩尻の長野トヨタにゆっくり向かう。修理工場にバスを入れ、我々は長野トヨタのロービーで待つ。30 分ほどで車が出てきて、異常はないとのこと？？？　ブレーキがフェード現象を起こしたようであるが、感覚的にはそんなに下っていなかったように感じる（いろは坂の半分もないと思われる）し、運転者はＩさんである。個人的には車に少々問題があったのではないかと思う。そんなトラブルの後、中央高速に乗り帰途に着くが、談合坂ＳＡを出ると同時に渋滞に捉まってしまった。しょうがないので上野原ＩＣで出るが、国道２０号線はやはりガラ空きであった。高ボッチ高原は気軽に高原を楽しむのにはいいところだが、山登りの人には少々物足りない所だったかもしれない。